

第3回双葉地区地域審議会会議録

1. 日時

平成25年2月20日(水)

10:00～12:15

2. 場所

甲斐市役所 双葉庁舎 1階 会議室

3. 会議次第

1、開会

2、会長あいさつ

3、企画政策部長あいさつ

4、報告・協議事項

① 塩崎駅周辺整備事業の現状と今後の予定について

② 甲斐市まちづくり基本条例について

③ 甲斐市地域審議会委員アンケート調査について

5、その他

6、閉会

4. 出席者

(ア) 出席委員〔6名／6名〕

(イ) 事務局

土屋企画政策部長、有泉秘書政策課長、大森双葉支所長、武川都市計画課長、

都市計画課まちづくり推進係：丸山係長

秘書政策課総合政策係：石合係長、石原主査、小澤主査

5. 報告事項等における主な質疑

①塩崎駅周辺整備事業の現状と今後の予定について

・エスカレータ及びエレベータの設置に付いて

⇒地形上の問題及びJRとの管理面での協議の結果により設置しない

・アンダーガードの自転車の通行について

⇒今後、山梨県公安委員会と協議をしていくが、看板を設置するなどし、歩道を通行するように誘導する。

・駅の動線について

⇒現在の駅舎よりも利便性と安全性の確保を考え設計している。

・JR管理用通路の風紀上の対策について

⇒JRに要望していく。

・ロータリーについて

⇒交通量や利用者の数を想定した中で設計した。なお、緊急車両等のスペースは確保する。

・駅のわかりやすい表示を要望する。

⇒要望を踏まえ、今後検討していく。

・北口ロータリーからの市道の整備を検討してもらいたい。

②甲斐市まちづくり基本条例について

・条例に市民や議会、市の役割などが明確にされているが、基本的な考えは。

⇒地域主権という考え方の中、市民や議会、執行機関などの役割を明記することで、それぞれの自覚を促し、協働によるまちづくりを進めて行く。また、職員の役割については、職員の意識改革を図っていく。

・条例を策定するだけでなく浸透していく必要がある。

⇒周知を行い、条例に明記された手法により市民参加によるまちづくりを進めて行く。

・自治会は自律と自立が必要である。また、自治会活動において女性の参画が進まない現状がある。

・自治会の問題を条例に明記するべきではないか。

⇒地域コミュニティの部分で組んでいる。今後も行政として自治会を支援していくが、条例により自分達の地域や自治会のことを考える意識付けを図りたい。

・転入者への自治会加入促進について

⇒リーフレットなどにより加入促進を図るが、今後、条例により職員の資質向上を目指す。

・条例の市民の役割の中に自治会についての明文化をして欲しい。

⇒今後検討したい。

③その他

・甲斐市障害者機関相談支援センターの開設の報告

・山本踏み切りから駅へ向かう市道の雑草繁茂によるたばこのポイ捨ての対応について

※後日双葉支所地域課へ対応を依頼

⇒双葉支所地域課：適切に市道を管理していく。